

## おおいた産医療関連機器海外販路開拓支援プラットフォーム運営委託業務仕様書

### 1 目的

当協議会では、平成22年に策定した「東九州メディカルバレー構想」の下で、これまで県内医療関連機器企業による「おおいた産医療関連機器」の開発、製造を支援してきたところであり、これらの製品のさらなる販路展開を図るため、ASEAN諸国を中心とした海外への販路開拓を支援することで、県内医療関連機器産業の振興を図る。

### 2 委託期間

契約の日から令和3年3月20日

### 3 業務内容等

タイ国内を中心に、以下の業務を実施する。

#### (1) 現地情報の収集

県内の医療関連機器企業（大分県医療ロボット・機器産業協議会の会員に限る。以下同じ）による「おおいた産医療関連機器」（以下「おおいた産機器」という。）の販路展開を進めるため、基礎情報（地域内病院数・病床数、介護が必要な高齢者の数等）及び展開にあたって必要となる認証制度の有無や取得手続等の情報を収集する。

#### (2) 病院、施設等のニーズ調査及びおおいた産機器のPR等の実施

既に有している取引先や人的ネットワークを元に、タイ国内の病院、施設等からおおいた産機器に関するニーズを収集するとともに、おおいた産機器のPR、簡単な機器概要の説明を行う。

さらに、病院、施設等から詳細な商品説明やデモ機提供等の依頼があった場合の取り扱いなど、県内企業のタイ国内での営業活動を支援する。

#### (3) 報告・レポートの作成等

前記(1)、(2)の動向について、月に1回程度レポートを取りまとめ県内企業にフィードバックするとともに、年に2回程度タイ国内の最新の状況や動向等に関する報告会を実施する。

### 4 活動指標

以下のとおりとする。

- ・現地情報の収集：60件以上
- ・病院、施設等のニーズ調査：60件以上
- ・おおいた産機器のPR等の実施：50件以上
- ・活動レポート：月1回程度
- ・県内企業報告会：年2回程度

## 5 業務報告

委託業務が完了したときは、委託業務完了後10日以内に委託業務の実施結果について業務報告を行う。